

～ 新宿駅周辺地区協議会 ～

第 34 回 安全安心を考える分科会 概要

平成 22 年 6 月 11 日 (金) 14 時～

角筈特別出張所 2 階行政会議室

出席者 委員:11 名、事務局:3 名

1 事務局挨拶

分科会開催にあたり、事務局より挨拶を行った。また、委員も新しい人が加わったので、各自自己紹介を行った。

2 議事

分科会リーダーについて

先ず、立候補を募ったが希望者がいなかった。そのため推薦をしてもらったところ、栗原委員の名が挙がり、他に推薦はなかった。話し合った結果、栗原委員にリーダーをお願いすることになった。

分科会の名称について

話し合いの結果、「安全安心を考える分科会」という名称はとても良いし、あえて変える必要はないということになり、今までどおり「安全安心を考える分科会」に決定した。

22 年度事業内容について (委員より意見を挙げてもらった)

全体的な意見

講習会、勉強会、見学会などしたらどうか？ /6～7 月は日程的に難しいかも /懇談会をするならそれぞれの内容がわかった上でしたほうが良い /分科会として地域に協力したり勉強をしたりする 中味によって、分科会の方向性が変わる /地域との連携は大事 警察・消防との懇談会はいいと思う /繰り返しが必要な講習会をピックアップして継続して開催する 繰り返しすることで覚える /ガスマーターの使いかたなども繰り返し勉強したほうが良い /PR の仕方では PTA の人や多くの人に参加してもらえる /具体的な内容を示すことで参加者が増える /勉強会などで、住民に対しての PR があればそれを話してもらうのもひとつの手 /工学院大学と防災関係で何かできるかも /青パト (町会単位) で地域をまわっている

認知症サポーターの勉強会について

認知症サポーターの勉強会を開催する /分科会だけでなく地域の人に声をかける形で認知症サポーターの勉強会をしたらどうか？

警察との懇談会・勉強会について

警察との懇談会は住民を対象にしたものが良い /犯罪の傾向、対応、対策について /親、先生、地域が子どもをどう守るか /暴力団に対してどう考えているか /この地域での薬物はどんな感じか /この地域ならではの警察の話があるかも /日程が合えば警察との懇談会をやってみても良い 身近な地域の方が良いし、事前にこちらが勉強したいことをはっきりさせて勉強会に臨んだほうが良い

消防との懇談会・勉強会について

消防署 (西新宿出張所) となら、割とスムーズに開催できるかも /消防署の西新宿出張所長なら AED の上級講習会をやらしてもらえる /消防関係の勉強会は何回やっても良い 啓蒙という意味でも大事 /AED の講習会や消火器等の講習会は毎年やったほうが良い /この地域の火災の現状について知りたい /地震の時はどうするか /火事を防ぐ、放火対策など /火災報知器の話ばかりされても困る

見学会についての意見

東京ガスの防災供給センター(浜松町)やパークタワー内の施設見学/見学会は勉強になるし色々な人にも話せるので是非開催したい/都市防犯センター(オペラシティ内にある)が参考になるかも/神田川の河川敷の見学をしてみたい

今後の予定

- ・認知症サポーターの勉強会、警察との懇談会・勉強会、消防との懇談会・勉強会(繰り返し講習会)のうちの1つを7月末くらいまでに事務局で調整し、開催できるようにする。優先順位は、認知症、警察、消防の順番。
- ・見学会は、9月～11月に東京ガスの防災供給センター(浜松町)の見学会を行う。日程等は森田委員と事務局で調整する。90分のコースで、人数制限があるため、分科会の委員のみの参加の予定。
- ・神田川の河川敷の見学会は1～3月、もしくは来年度に開催する。

7月開催予定の講習会については、決まり次第皆さんへ連絡することになった。時間は2時間程度の予定。

3 次回会議日程

日時：9月8日(水) 14:00～

会場：2階行政会議室